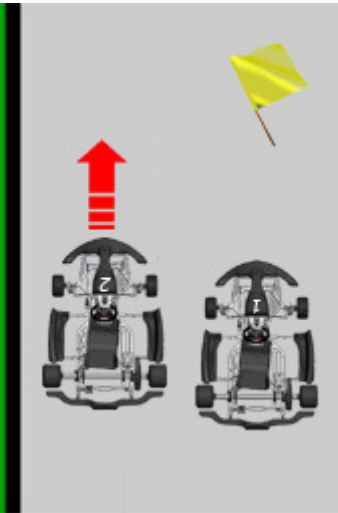


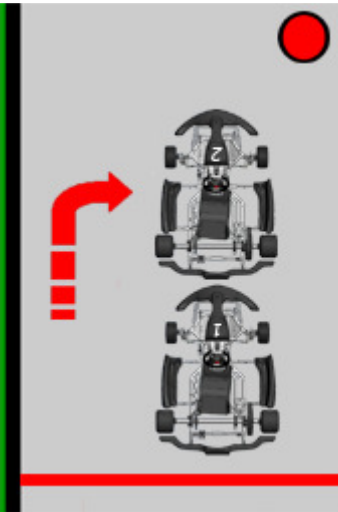
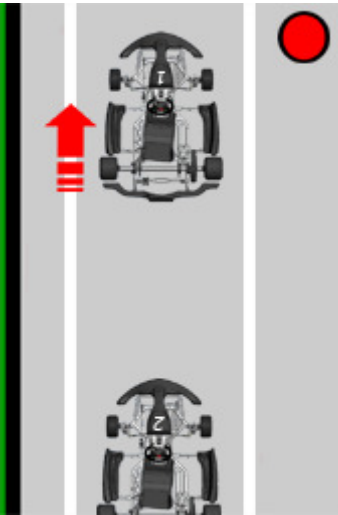
Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
<p>R01 フラッグ無視</p>	<p>コースオフィシャルや競技長から出された旗に従わないことをフラッグ無視とします。 これは、旗の種類、従わなかった理由、利益を得たか否かにかかわらず適用されます。</p> <p>一般的な違反は以下の通りです</p> <p>1-黄旗区間での前車追い越し 2-オレンジボール旗、黒旗提示後もレースを続ける 3-青旗の振動に対しラインを譲らない 4-白黒旗の提示を受けても、その警告行為を直さない 5-その他</p> <p>※旗によってはドライバーサインを必ず出さなくてはなりません。</p> <p>JAFが発表する判断、規則と若干相違があり、瑞浪シリーズでは右欄の中から判断選択をします。</p> <p>※ニュートラリゼーションの指示旗を無視した場合も対象です</p>		<p>ジャッジ</p> <p>青無視；注意または警告旗の提示を無視しレースを継続した場合；失格</p> <p>公式練習中の違反に対して、その後のTT成績に対し、ポジションダウン</p> <p>TT中の違反に対して、成績に1～3秒加算</p> <p>予選、決勝時のフラッグ無視は3～10ポジションダウンまたは または トータルタイムに1～10秒加算</p>
<p>R02 白黒旗</p> <p>チェッカー旗</p>	<p>1-ローリング隊列を乱すような行為には積極的に白黒旗が提示されます。 その対象者がスタート後に再度、白黒旗を受けるような行為をした場合、そのヒートに関して白黒旗が累積2回となり黒旗が提示され失格となります。白黒旗は他のヒートにまたがって累積することはありません。</p> <p>2-危険な行為、レースを乱すような行為には積極的に白黒旗が提示されます。 再度、その行為が繰り返された場合、白黒旗が累積2回となり黒旗が提示され失格となります。 白黒旗は他のヒートにまたがって累積することはありません。</p> <p>1-チェッカー旗を振られたが、安全なスピードまで落とさない場合やダブルチェッカー旗を受けた場合など。 ※チェッカー旗を受けたあとは、減速し前方の車両を追い越さないようにしなければなりません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>白黒旗-1回目は警告</p> <p>同一ヒート累積2回目は基本ヒート失格</p> <p>スピードを落とさない行為やダブルチェッカーは 嚴重警告</p>

Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
R03 車両違反 および 服装違反	<p>テクニカルレギュレーションに定められた全ての部品を装備していなかった場合を車両違反とします。</p> <p>レース前、レース中、レース後、発生する時期は問いません。</p> <p>同様に利益が有るか無いかも問いません。</p> <p>ヒート後の車検時の状態を判断の基準とします。</p> <p>特徴的な違反は以下のものです</p> <p>1-重量不足</p> <p>2-間違った寸法や違反部品の使用等</p> <p>3-間違った燃料、違法オイル、クーラント使用、その他...</p> <p>4-タイヤへの加工、薬品の塗布など (タイヤ検査機 Mini Rae)</p> <p>5-違法な改造</p> <p>6-ドライバーの安全装備違反</p> <p>7-オレンジボール旗によって、レースを終えた場合</p> <p>8-その他</p>		<p>ジャッジ</p> <p>ヒート失格</p> <p>安全装備違反等</p> <p>3~10 ポジションダウン</p> <p>または</p> <p>トータルタイムに</p> <p>1~10 秒加算</p>
R04 ローリング隊列違反	<p>ローリング隊列のスピードを著しく乱す行為や、ローリング中の隊列を守れない走行、プッシング等によって競技進行を遅らせた場合。</p> <p>先頭の2台は隊列を守り、スピードを整える義務があります。</p> <p>この義務を怠った場合ペナルティの対象となります。</p> <p>※ニュートラリゼーション中も対象です</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>悪質な場合</p> <p>最後列へポジションダウン、または、3~10 ポジションダウン</p>
R05 スタート隊列違反	<p>スタートが切られる前に、2番のカートのように白線からタイヤが白線をまたぎ追い抜きの行為を早く始めることをスタート隊列違反とします。</p> <p>2番のカートが、単にラインに触れる程度は違反と判断しません。</p> <p>また、25mライン通過後、前方のカートが失速(前々車との間隔が1台以上開く場合)した場合、前車との衝突を避ける行為は認められます。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3~10 ポジションダウン</p> <p>または</p> <p>トータルタイムに</p> <p>1~10 秒加算</p>

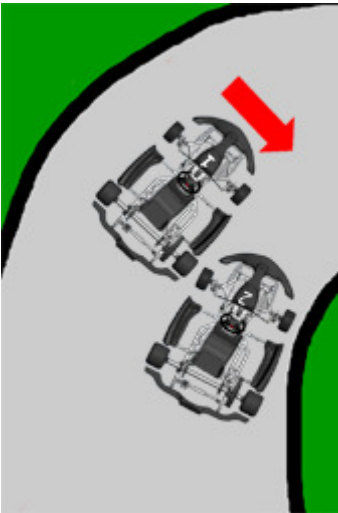
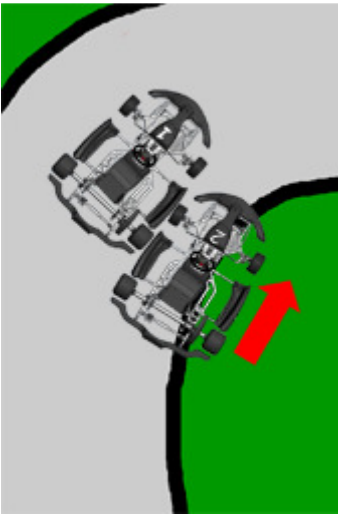
Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説		ペナルティ判断
R06 ポジション復帰禁止 エリアでの復帰	<p>ローリング走行中、ポジション復帰禁止エリア（コース図に指定箇所表示あり）に入ってから、2番のカートのようにローリング中のカートを追抜き、自分のポジション復帰した場合。</p> <p>※ドライバーマナーとして、元のポジションに戻る場合には、しっかり手を上げ、他車にアピールし安全に復帰することを心がけてください。 強引に入り込み、隊列を大きく乱したり、事故を招いた場合、危険行為と判断されます。</p> <p>注意；ポジション復帰禁止エリアとは、⑩コーナー両サイドに置かれた三角コーンを直線で結んだ線上からとし、その線を越え復帰した場合ペナルティとなります。</p> <p><ローリングの隊列に大きく遅れた場合> 対象ドライバーに白地に赤 X 印のポジション復帰禁止ボードを提示します。提示されたドライバーはローリングの最後尾へ付かなければなりません。</p>		ジャッジ 3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、 ヒート失格
R07 ジャンプスタート および ニュートラリゼーション解除後の再スタート違反	<p>下記項目をジャンプスタートとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1-スタートが切られる直前に、1番のカートがアクセルを大きく踏みこみ1番のカートと2番のカートの間にカート1台分以上間隔が開くような行為の場合 2-リタイヤ等によって前方のカートがない場合の空席グリッドが確保されず、グリッド位置が詰められている場合 3-スタートする前に自発的にスタートポジションを上げた場合 4-ニュートラリゼーション解除後、再開を指示するグリーンフラッグは、コントロールライン横で振られます。 競技再開の追い越しはコントロールラインを過ぎなくてはならず、ライン手前で追い越しをした場合、再スタート違反ペナルティとなります。 <p>※1番のカートが元の位置に戻った場合やスタートが切られなかった場合は、ジャンプスタートとみなしません。</p>		ジャッジ 軽度⇒白黒旗にて警告 3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算

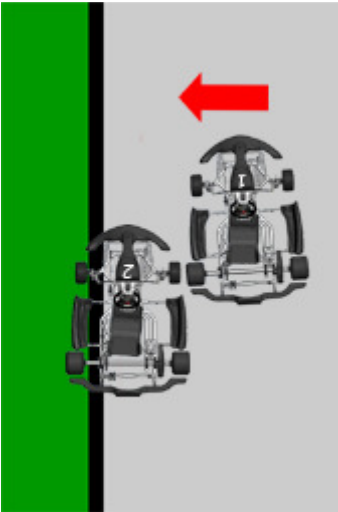
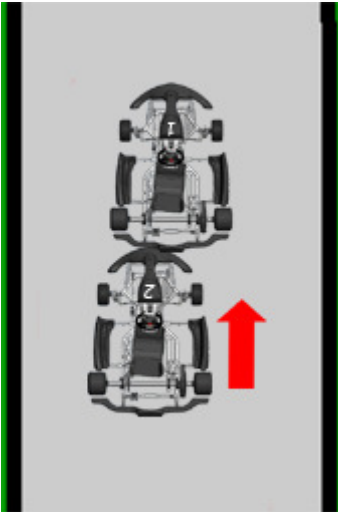
Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
R08 ショートカット	<p>2番のカートのようにコースから完全に外れ、走行距離が短くなった場所から再びコースに復帰することをショートカットとします。</p> <p>ペナルティの判断 2番のカートが順位を上げるか、その周回中のラップが明らかに速かった場合</p> <p>1番のカートまたは、その他のカートが2番のカートが復帰することで被害を被った場合</p> <p>1番のカートまたは、その他のカートが2番のカートが復帰することで順位を下げたり、リタイアした場合</p> <p>※停止しているカートやトラブルで失速したカートとの接触を避ける場合はこの限りではありません。</p>		ジャッジ 軽度⇒白黒旗にて警告 3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、ヒート失格
R09 ジグザグ および ヒーティング行為	<p>1番のカートのように直線部分でカートの幅以上に左右に蛇行することをジグザグ行為とします。</p> <p>2番のカートから、1番のカートが離れている場合や2番のカートが追い抜くことが出来たとしても適用されます。</p> <p>特徴的な違反は以下のものです</p> <p>1-後方にあるカートの位置を目視で確認し、わざと走行ラインをずらしジグザグ走行によって抜かれないようにする行為</p> <p>2-コースインしてローリング体制を整える準備に入っても、カートを左右に蛇行走行する行為をヒーティングとします スタートが切られる前の蛇行走行を一般的にヒーティングと言い、レース中の蛇行走行をジグザグと言います 呼び方としては、悪質なブロック走行と呼ぶ場合もあります</p> <p>※ニュートラリゼーション中も対象です</p>		ジャッジ 軽度⇒白黒旗にて警告 3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、ヒート失格

Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
<p>R10 カットイン コーナリング時の 走路妨害</p>	<p>1番のカー트가 2番のカー트의進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更することをカットインとします。 これは双方のカー트가接触したか否かは関係ありません。</p> <p>2番のカー트가 1番のカーつの少なくとも 1/3 以上 (2番の前輪が 1番の後輪より前) の位置にいた場合に判断されます。</p> <p>ペナルティの判断 2番のカー트가順位を落とすか、またはリタイアした場合 2番のカー트가ダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合</p> <p>※ 1番のカー트가 2番のカーつの走行ラインを残し走行する場合はカットインと判断されません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、 ヒート失格</p>
<p>R11 エッジイン 無理な突っ込み</p>	<p>2番のカー트가十分な隙間がないのに、1番のカーつの内側に入っていくことをエッジインとします。 ※例：スタート時の混雑からの無理やりなライン取り、強引な追抜きの場合など。または適正な減速をする様子がない行為</p> <p>2番のカーつの多くの部分が 1番のカーつのイン側にいる場合、または 2番のカー트가接触を回避するために部分的にコース外にいる場合は問題ありません。</p> <p>ペナルティの判断 2番のカー트가順位を上げた場合 1番のカー트가順位を落とすか、またはリタイアした場合 1番のカー트가ダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすか、リタイアした場合等</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、 ヒート失格</p>

Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
R12 プッシュアウト 幅寄せ	<p>1番のカートがラインを変更して2番の車を完全に、または部分的にコース外に追いやることをプッシュアウトとします。 これは双方の車が接触したか否かは関係ありません。 2番の車が1番の車の少なくとも1/3以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にいた場合に判断されます。</p> <p>ペナルティの判断</p> <p>1番の車が順位を上げたとき 2番の車が順位を落とすか、またはリタイアした場合 2番の車がダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合 1番の車が危険行為と判断された場合</p> <p>※1番の車が2番の車の走行ラインを残し走行する場合はプッシュアウトと判断されません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、ヒート失格</p>
R13 プッシング 後方からの接触	<p>2番の車のフロントが1番の車のリアに接触することをプッシングとします。 下記「ペナルティの判断」を考慮した結果、2番の車が利益を得ない場合でも危険行為と判断された場合はペナルティの対象となります。</p> <p><対象となりやすいエリア> コーナーへの進入区間/旋回区間などの後方からの接触が危険なエリア</p> <p>ペナルティの判断</p> <p>2番の車が順位を上げる、同一周回中に元の順位に戻らなかった場合 1番の車が順位を落とすか、またはリタイアした場合 1番の車がダメージを受け同一周回中に順位を落とすかリタイアした場合 2番の車が危険行為と判断された場合</p> <p>※1番の車が失速などによって起因した後部からの接触は、プッシングと判断しない場合があります。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、ヒート失格</p>

Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
R14 危険行為	<p>下記項目を危険行為とします。</p> <p>1-無理な進入速度で多重クラッシュを招く行為 2-走行ラインを残さず、危険なブロックによって相手と接触した場合 3-コース上に停止してしまい、その後の対処に関してコースオフィシャルの指示に従わない場合 4-停止後に復帰する場合、後続車両がいるにも関わらず通過前に再スタートした場合 5-停止したカートや事故の後、そのカートを放置し障害物とさせる行為 6-コースを逆走し事故を招く行為</p> <p>JAF が発表する判断、規則と若干相違があり、瑞浪シリーズでは右欄の中から判断選択をします。</p>		ジャッジ
			<p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、ヒート失格</p>
R15 ピットエリア ピットロードでの 危険行為	<p>下記項目をピットエリア、ピットロードでの危険行為とします。</p> <p>1-ピットエリアに入るため、ピットロードを走行中に減速しなかった場合 ピットロード徐行違反と判断されます。</p> <p>2-ピットエリアに向かったが、エンジン停止をせずにコースに復帰した場合 ピットスルー危険行為と判断されます</p> <p>JAF が発表する判断、規則と若干相違があり、瑞浪シリーズでは右欄の中から判断選択をします。</p>		ジャッジ
			<p>軽度⇒白黒旗にて警告</p> <p>3～10 ポジションダウン または トータルタイムに 1～10 秒加算</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合等は、ヒート失格</p>

Festika Circuit Group 2015 Penarty Catalog

R16 ドライバーモラル	1-ドライバーズブリーフィング（ミーティング）を不参加した場合 2-ドライバーサインを出さない場合 3-競技役員、コース委員・オフィシャルからの指示を無視した場合 4-走行中の相手を挑発する行為をした場合 5-危険行為などで、他車を妨害した場合 6-他人への言葉による脅しや侮辱、暴行行為をした場合 7-喫煙指定場所以外で喫煙した場合 8-パドックでの火器取り扱い注意を無視し、違反した場合 9-パドックでの常識外の場所取りや禁止区画への車輛の乗り入れ		ジャッジ 3~10 ポジションダウン または トータルタイムに 1~10 秒加算 悪質な場合は競技失格や 競技施設からの退去指示
抗議	競技判定に関する抗議は、ヒート終了後		抗議料 ￥20,300-

以上、R1 から R16 までのペナルティジャッジは目安ですので、記載されていない行為でも競技委員の判断によりペナルティとなる場合があります。また、競技役員やレース大会の格式によって、表記のペナルティとは違う判定の場合もあります。

【ご注意】 審判判定は競技規則の改定などにより毎年変更されることがあります。

- ※1、レース競技状況により、ペナルティの判定が遅れ、ヒート終了直後に発表出来ない場合があります。
- ※2、暫定結果から正式結果を決定する際、ペナルティの判定等によって成績が変動する場合があります。

ペナルティーカタログ作成の主旨

本ペナルティーカタログは、競技の安全を最優先と考え、ドライバー・エントラント、主催者・オフィシャルすべてがスポーツマンシップを持ち、本大会へ挑む事がポリシーと考えています。

- ・スポーツマンシップに準じ、技術向上と選手育成を目指します。
- ・大会に関連する参加者すべてのマナー向上を目的とし、安全で公平なレース運営を目指します。

フェスティカサーキット瑞浪